

ナルク 千曲川

特定非営利活動法人

ニッポン・アクティブライフ・クラブ

上田・千曲活動拠点

事務局：上田市真田町本原 788-2 香山方

TEL 0268-72-2538 FAX 0268-72-2539

URL: <http://nalc-ueda.com/>

ナルク長野県拠点交流会が開催されました

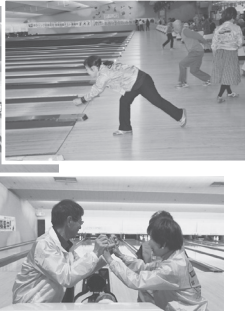


2015.10.30 ナルク長野県拠点交流会 於：ファインビュー室山

日頃の苦勞も、楽しく語り、交流
ボウリング・食事会・歌などで
一日を楽しみました

10月30日、長野県下ナルク拠点交流会が行われ、全県から会員56名(副会長含め57名)が集いボウリングと温泉と料理を楽しみました。上田・千曲拠点からは13名が参加し交流会成功に貢献しました。

交流会の第1部は、松本市「アピナボウル松本城山」でボウリング大会を行いました。まつもとだいら拠点のリードで準備体操、体がギシギシいっ



久々のボウリング・ストライクで歓声

をあげました。全員が数十年前ぶりに行うボウリングで、ボウルを投げる時にも腰がギシギシと奏でてくれる。ストライクやスペアを出すのとみんな喜び、大騒ぎしながらハイタッチ。2ゲームを行い久しぶりの心地よい疲れでした。そして、ボウリング場の好意で乗り合わせてきた車はボウリング場の駐車場に置き、第2部の宴会・懇親・交流会の会場へ「ファインビュー室山」のマイクロバス2台で会場にむかいました。バス



短歌二首 松橋敏生

小勢でも 強き絆の短歌会
素のまに 入退院の常となりても
飾りもなく我が妻は
良心のみに従い生きる



長野県下ナルク拠点交流会様

の中で、まつもとだいら拠点の若く見える75歳の女性の方と話が弾み元気をもらいました。
歓迎レセプションでもまつもとだいら拠点代表の守安代表が歓迎の挨拶。ナルク本部より神野副会長が本部を代表して挨拶しました。そして、まつもとだいら拠点の中国帰国者支援活動報告があり、帰国した竹内順子さんが日本語でナルクとの関わりを発表し、帰国のご苦労を知りました。
昼食・宴会場に移り、原田ながの拠点代表の音頭で乾杯。そして、ボウ

最後は、温泉につかって今日一日の疲れを取り、帰路につきました。途中参加者全員で夕食を食べて解散しました。(倉)

リンダの結果による賞品の授与(抽選で当たる物はそれぞれの運)されました。全員に賞品がわたりました。宴会では山崎規正監事が、民謡を長野県で優勝した喉で披露し、会場から喝采。引き続きハーモニカ演奏で楽しんでいたいただきました。各拠点からもカラオケで楽しみ、滝沢副代表の腰をふりふり歌う山本リンダの「狙いうち」も大喝采。他拠点の方の歌声に合わせて踊る香山副代表も会場を盛り上げました。最後は全員で歌い・踊り、幕を閉じました。



神野副会長が本部を代表して挨拶

ナルク上田・千曲の忘年会のお知らせ

会場：千曲市戸倉上山田温泉「ホテル圓山荘」

日時：12月7日(月)～8日(火)午後3時集合 会費：10,000円

申し込みは、
運営委員まで



新入会員を迎えて

千野里い (坂城町)

ナルク上田・千曲の月一回の運営委員会の席で、内田代表が今年度の新入会員の目標数は60名との話に私も一人位は誘いたいと思っていました。自分のしている活動を他の人は分かるだろうかと、話の糸がつかめない日々を過ごしていました。ある時同じ町中に居ながらお会いすることもなかった友達と偶然お会

信州の誇る雷電為右衛門と伊勢ノ海部屋

三井袈裟喜 (坂城町)

今人気の相撲：その歴史をたどってみよう。

雷電は1767年(明和4年)長野県小県郡大石村——関半右衛門・け

んの長男として生まれ、太郎吉と名付けられる。

1781年(天明元年)15歳の時、小県郡長瀬村

庄屋上原源五右衛門が主宰する相撲道場(石尊)

の辻に内弟子として入門する。

相撲の修行と共に読み書きを学ぶ。

1783年17歳の時江

戸相撲浦風一行石尊の辻に来る。9ヶ月逗留し門人に稽古をつける。

1784年・天明4年18歳の時、江戸ののぼり

浦風部屋に入門。のち伊勢ノ海部屋谷風(のちの横綱)の内弟子となり6年間隠れ修行で谷風の英才教育を受ける。

1788年天明8年22歳の時雲州松江藩松平治郷のお抱え力士となり、雷電の四股名が許される。

1790年(寛政2年)24歳江戸本場所関脇に付

て「私もその会に入っ、出来ることをするから田の草刈りをしてほしい」ということで早速入会の手続きを経て、男性会員の手により雑草の刈り取りをしていただき、見る間に綺麗になりました。感謝の言葉とともに会に新風を吹き込んでくれました。



け出され初土俵をふむ。8勝2預かりの成績で初優勝。

1792年26歳 佐倉郷(現千葉県佐倉市)の娘八重と結婚

1794年 長女誕生

2年3場所連続優勝

1795年 師匠谷風は風邪をこじらせ死去。

浦風親方没。3月場所全勝優勝大関となる。

1808年(文化5年)42歳 海野宿白鳥神社に4本柱土俵奉納。

1810年(文化7年)浦風長瀬長津瀬神社に1日稽古場を設ける。2代目上原源五右衛門為久

信濃の国役元となる。

1811年(文化8年)45歳 雷電現役引退大関

在位16年、27場所出場。

江戸相撲成績270戦中

勝ち星254勝、負け10、引き分け2、預かり4、優勝25回。勝率9割6分

2厘という素晴らしい記録を残した。

1825年(文政8年)59歳2月11日雷電没。

1861年(文久元年)佐久間象山によって雷電顕彰碑建立。

1896年(明治28年)7月 依田川の大洪水で

石尊の辻が一部流失の為、9月信濃国相撲役元を解散し・石尊の辻は依田会・宿祢会・雷電組・上田会・川西会・傍陽会・諏訪会の7会に分かれた。石尊の辻閉鎖する。

1900年(明治33年)東京深川八幡 横綱力士

9月23日16名が集まり草取りをしました。



上田医療センターで草取り

碑に、無類力士雷電為右衛門と刻まれる。1958年(昭和33年)11月 上田市長瀬旧石尊大権現境内に石尊の辻跡と大きく書かれた大標柱が建てられた。当時日本相撲協会理事長は故時津風定次氏(元横綱双葉山)の揮毫による。その後移転により石碑が建立された。

9月10月のナルク上田・千曲のボランティア活動

時間預託点数 (平成27年10月末までの年度累計955点 総累計9,871点)

時間預託点数（平成27年10月末までの年度累計955点　総累計9,871点）																	
実績	提供活動		生活アド等		講師等		①小計1	コーディネート		事務所当番等		事務所提供		小計2	合計	②利用	
	人数	点数	人数	点数	人数	点数	点数	人数	点数	人数	点数	人数	点数	点数	点数	点数	
9月	18	90	—	—	—	—	90	2	3	6	16	1	15	34	124	0	
10月	16	111	—	—	1	4	115	2	2	8	14	1	15	31	146	3	

奉仕活動点数 (平成27年10月末までの年度累計154点 総累計1,620点)

実績	福祉		子育て		環境		その他		NALC活動		合計	利用		総計
	人数	点数	人数	点数	人数	点数	人数	点数	人数	点数		人数	点数	
9月	—	—	—	—	16	32	—	—	3	4	36	—	—	36
10月	1	4	—	—	—	—	—	—	4	4	8	—	—	8